

令和4年(2022年)5月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2022年5月 数 量	2022年5月 平均単価 (円)	前年同月 比 数 量	前年同月 比 平均単価
1	切花	キ ク	愛知県・長崎県が主要産地です。生育の遅れもあり入荷量はやや減少しました。平均単価は大幅に高く推移しました。	638,145	80	87%	197%
2		バ ラ	群馬県・岡山県が主要産地です。前進傾向であったため入荷量は大幅に増加しました。平均単価は安く推移しました。	186,985	67	168%	84%
3		カーネーション	コロンビア・千葉県・愛知県が主要産地です。入荷量は前年並みでした。平均単価は高く推移しました。	673,715	50	102%	114%
4		かすみ草	熊本県・和歌山県が主要産地です。入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや高く推移しました。	77,201	88	127%	106%
5		シャクヤク	長野県・福島県・埼玉県が主要産地です。4月の低温の影響で入荷量はかなり減少しました。平均単価はかなり推移しました。	21,095	106	76%	125%
6	鉢物	ベゴニア	神奈川県・埼玉県が主要産地です。入荷量はかなり減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	575	677	65%	150%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい：(＋)0～2%
- ②やや増加(減少)：(＋)3～10%
- ③増加(減少)：(＋)11～20%
- ④かなり増加(減少)：(＋)21～50%
- ⑤大幅に増加(減少)：(＋)51%以上